



第80回全国都市問題会議に参加



10月11～12日に新潟県長岡市のアオーレ長岡で開催された「全国都市問題会議」に参加しました。

10月11日

基調講演 地方分権へのまなざし

東京大学史料編纂所教授 本郷和人氏

主報告 長岡市の市民協働

長岡市長 磯田達伸氏

一般報告 市民との対話と連携で進める津市の
公共施設マネジメント

三重県津市長 前葉泰幸氏

場所の時代

建築家・東京大学教授 隈 研吾氏

10月12日

パネルディスカッション

テーマ 市民協働による公共の拠点づくり



私は今回で5回目の全国都市問題会議の参加でしたが、大変有意義な会議でした。

会場の「アオーレ長岡」は屋根付き広場「ナカドマ」を中心にアリーナ、市民交流スペース、市役所、議会などの複合施設で、まさに市民との協働のまちづくりの情報交換の場となっています。また、長岡市の人づくりと未来への投資など、越谷市のまちづくりにも大いに参考になりました。

私は、今回の貴重な講演等を本市の現状や課題に対し、相応しいかたちで今後の活動に活かしてまいりたいと思います。



会議資料より



山古志村から会場にやってきた短角牛

市議会議員

ごとう孝江

連絡先

●自宅

〒343-0806 越谷市宮本町 1-66-4 越谷ニューライフ 205

TEL・FAX 048-966-5088

●越ヶ谷連絡所

〒343-0813 越谷市越ヶ谷 3-3-26

TEL・FAX 048-964-3243



ホームページのアドレスは
<http://takae510.jp>

越谷市議会議員

越谷市宮本町 1-66-4 越谷ニューライフ 205号

ごとう孝江

活動報告

2018年秋 ● 第68号

めくもりある越谷を
しゅくります！



今夏の豪雨、台風、北海道胆振東部地震などで被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。

秋気深まる折、皆様いかがお過ごしでしょうか。

越谷市は今年市制施行60周年を迎え、さまざまな記念行事が開催されています。

さて、越谷市役所本庁舎は、建設後49年が経過し、老朽化、バリアフリー化、防災、耐震化等々の対応が不十分であることから、新庁舎の建設の準備が進められています。現在、本庁舎南側低層部分解体工事が行われています。



▲ 会派行政調査 札幌市役所ロビーにて
(隣は有名なクラーク博士)

新庁舎は平成32年度に「新本庁舎建設工事」、平成35年度に「市民協働ゾーン建設工事」、平成36年度に「立体駐車場工事」のスケジュールで進められます。中核市越谷の新たな拠点となる新市役所が越谷らしさを発揮し、誰もが親しみを持てる庁舎となるよう、皆様のお声もお聞きしてまいりたいと存じます。

私は、今後もふるさと越谷市のまちづくりに全力投球してまいりますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

時節柄ご自愛のほどお祈り申し上げます。

越谷市立保健センター建設工事（建築）進行中!!

6月定例議会において、現保健センターを保健所敷地内に新設することが決定し、現在その工事が進められています。隣接する市立病院との連携により保健・医療・福祉・介護のさらなる充実と連携強化を図ることができるようになります。

- ・契約金額 10億5,624万円
- ・工事履行期限 平成31年11月29日
- ・構造 鉄骨造 3階建



▲ 新保健センター完成予想図

議会報告

9月定例議会

平成30年9月定例議会は9月3日に開会し、市長提出議案35件、議員提出議案1件が上程され、すべて認定、可決されて9月27日に閉会しました。

主な議案

○越谷市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

報酬（日額）6,000円
費用弁償（1日につき）2,500円

※6月定例議会で私を含め有志議員で提出した「越谷市自殺対策推進条例」が可決されたことを受けて、越谷市自殺対策連絡協議会を設置することに伴い、委員の報酬等を定めるもの。

平成30年10月1日から施行

○越谷市国民健康保険税条例の一部改正について

※本年2月7日付けで埼玉県から「市町村健康保険に係る赤字削減・解消計画の策定等について」通知があり、本市においてはできる限り赤字の削減と解消を図り、国保の安定した運営を図るために改定。県の方針では平成35年度までの6年以内としています。越谷市国民健康保険運営協議会の答申を受け、平成35年度までに赤字の概ね50%程度の削減を目指し、その期間を10年程度とします。

平成31年4月1日から施行し、平成31年度以後の年度分から適用。

(1)課税額の改定

①医療分（参考）

所得割（8.2%）、均等割（26,500円）は変更なし

②後期高齢者支援金等分

所得割 1.7% ⇒ 改定後 2.2%

均等割 7,500円 ⇒ 改定後 9,000円

③介護納付金分

所得割 1.7% ⇒ 改定後 1.9%

均等割 8,500円 ⇒ 改定後 9,500円

(2)課税限度額

①医療分 540,000円 ⇒ 改定後 580,000円

②後期高齢者支援金等分、介護納付金分は変更なし

「越谷市自殺対策推進条例」の制定について

自殺が重大な社会問題となっていることから、自殺対策を総合的、且つ計画的に推進し、市民が自他のかげがえのない命を守り、大切にし、誰もが自殺に追い込まれることのない、地域社会を実現するため、私を含め議員有志5人で提案しました。議員全員賛成で可決されました。

○越谷市立病院の診療費等に関する条例の一部改正について

選定療養費に係る初診に要する額の改正。

改定前1,500円 ⇒ 改定後 2,900円

※但し、他の病院や診療所からの紹介状がある場合や救急搬送された場合等は除く。

平成31年1月1日から施行

○橋梁耐震整備工事（千代田橋）請負契約の締結について

契約金額 3億4,452万円
履行期限 平成31年3月15日
工事内容 橋脚補強工、橋脚基礎補強工、水平力分担構造装置工、落橋防止構造装置工

○平成29年度決算について

一般会計
歳入 1,031億4,574万円
歳出 979億8,480万円
特別会計
歳入 753億9,949万円
歳出 709億5,292万円

平成29年度の決算は小中学校45校全校の空調設備設置事業（エアコンの設置）による市債、並びに歳出の増加がありました。今年の夏は例年になく長期間なお且つ酷暑で、全国的にも学校へのエアコン設置が課題となりましたが、越谷市ではすでに全校にエアコン設置がされており「非常に良かった」「児童・生徒が安心して快適に学校生活ができた」等々の声をお聞きしています。

また、保健センター建設の事業債による市債の増加、歳出では福祉の諸施策のための民生費（子ども・子育て支援給付費や特別養護老人ホーム等の整備に係る補助金など）、本庁舎建設に係る事業の増加などが見られました。

越谷市の財政状況は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の健全化判断比率に照らし合わせて見ても、すべての指標、資金不足比率は国の基準を下回り、健全財政であることが示されています。

会派行政調査報告

7月30日から8月1日まで
会派「立憲民主党と無所属の会」で
行政調査に行ってきました。



恵庭市役所にて

各調査地の先進的、積極的な取り組みや事例等は大変参考になりました。今回の行政調査内容を活かし、越谷市のまちづくりの政策提言等に反映してまいります。

○平成30年度補正予算について

一般会計	78億円
特別会計	38億5,343万7,000円
補正後の総額	1,801億3,543万7,000円

※大阪府北部地震に伴うブロック塀等への対応として、6,720万円を計上。

6月18日の地震によって小学校のブロック塀が倒壊した事故が発生したことを受けて、越谷市では小中学校45校、その他市が保有する施設を緊急調査しました。その結果、安全性が懸念されるブロック塀等のある63施設のうち、4施設は既存の予算で対応し、59施設について9月補正予算で改修等の経費を計上しました。

7月30日 北海道北広島市

シティセールスについて

7月31日 北海道札幌市

- ①子どもの貧困対策について
- ②特定不妊・不育症治療費助成事業について

8月1日 北海道恵庭市

住民主体の花のまちづくりについて



恵庭駅入り口、綺麗な花のモニュメント